



報道関係各位

2016年11月24日
NPO法人まほうのらんぷ

まほうのらんぷが重度心身障がい者の通所施設を豊田市栄生町へ移転 ―地域課題解決に住民参画・理解を求め寄付金募集を開始―

NPO法人まほうのらんぷ(理事長:谷澤 雄樹(たにざわゆうき)/愛知県豊田市上原町/以下、当法人)は、生活介護事業所らびす(豊田市中垣内町)を豊田市栄生町へ移転するにあたり寄付金を募っています。

今回の移転は、今後の利用者増加とニーズ変化に対応するためもので平成29年4月に移転開所を目指し本年10月に着工開始。移転費用は総額7,000万円。行政補助や公的支援は無く、法人の自己資金及び金融機関からの融資によって実施します。

現らびすは松平拠点として平成26年より運営を行っていますが、プレハブ建屋のため気温変化に伴う利用者の体調管理が難しく、市街地からも離れており通所の利便性が悪いなど、従来から移転を検討してきました。年齢を重ねるごとに変化する身体の機能や、日常的に医療との関わりが不可欠である重度心身障がいのある利用者のニーズへ配慮し、移転先については、医療機関・他の支援施設・法人本部などとの距離も考慮して豊田市栄生町に決定しました。(近隣施設:障がい者総合支援センター、豊田地域医療センターなど)

移転にあたり、営利目的の株式会社や非課税特例措置のある社会福祉法人でなく、NPOという法人格にこだわる当法人では、「地域を巻き込んで地域課題を解決する担い手であり続けたい。同じ地域に住むひとりでも多くの方たちと一緒に解決していきたい」という思いから、地域の課題を行政やNPOに任せきりにするのではなく、我々のような活動をひとりでも多くの地域の方に気付いていただき、地域のみんで解決できる社会へ一歩でも近づくように、その手段のひとつとして、今回は寄付という支援のかたちで地域の協力と理解の輪を広げようと募金活動を実施しています。

<募金趣意> (※詳細は、別添資料を参照)

- ①対象:個人・企業・団体 ②目標金額:移転費用7千万円の内、5百万円 ③募集金額:1口1千円(複数口歓迎)
④使途:全額らびす移転費用に使途を限定して活用 ⑤振込先:豊田信用金庫 本店営業部(普通)9045785
トクヒ)マハウノランプ ⑥寄付会計区別のため、振込後に当法人へ「(1)振込人名義 (2)振込金額 (3)振込日
(4)連絡先」を電話又は公式サイト問い合わせフォームなどから連絡を。

<NPO法人まほうのらんぷについて>

障がいのある子を育てる親が中心となり平成10年に活動を開始。その後、持続可能な組織とするため平成21年に「自分らしくを応援します」の理念を基にNPO法人化し、翌年から就労支援や生活支援などを行う障がい福祉サービスを豊田市内で運営。現在、18名の利用者が通所し、住み慣れた地元で生活できるよう、その基盤となる働く場や暮らしの場を提供し、社会に出ていくための支援を行い「自分らしく」成長して社会生活を学んでいく福祉施設として、地域の社会課題解決を担う存在となっています。カフェやワークショップスペースを運営するなど、地域住民との交流や接点も重視しています。